福岡エリア 市況レポート

あなぶき不動産流通

2021年6月30日

東京オリンピックの開幕まで1カ月をきりました。開催都市の東京都は大会に向けた準備を急ピッチで進めることになりましたが、小池知事は過度の疲労による静養のため公務を離れることになり、トップ不在のまま、開幕が迫ります。福岡県もキャンプ地として多くの国からアスリートが来福することが決まっており自治体も安心・安全な受け入れ準備を整えているところです。

【2021年5月　福岡県の中古成約状況について】　※西日本レインズより引用

〇中古戸建住宅 成約件数は 199 件で前年比プラス 31.1％の大幅増となり、11 ヶ月連続で前年同月を上回った。平均成約 価格は 2,015 万円で前年比プラス 11.7％の 2 ケタ上昇となり、2020 年 6 月から 12 ヶ月連続で前年同月 を上回った。土地面積は 227.5 ㎡と前年比で 2.5％縮小し、4 ヶ月ぶりに前年同月を下回った。建物面積 は 114.6 ㎡と前年比で 4.2％縮小し、3 ヶ月連続で前年同月を下回った。

〇中古マンション 成約件数は 395 件で前年比プラス 44.2％の大幅増となり、4 ヶ月連続で前年同月を上回った。平均成約 ㎡単価は 29.4 万円で前年比プラス 11.7％の 2 ケタ上昇となり、6 ヶ月連続で前年同月を上回った。成約 価格は 2,009 万円で前年比プラス 14.3％の 2 ケタ上昇となり、10 ヶ月連続で前年同月を上回った。専有 面積は 68.2 ㎡と前年比で 3.4％拡大し、4 月に続いて前年同月を上回った。

【まとめ】

5月はマンション・戸建ともに前年比で成約件数、価格ともに増加でした。福岡市では新型コロナウイルスワクチンについて7月20日から深夜から早朝にかけて稼働する接種会場を福岡市民病院に設置することを発表しました。市によるとこれは全国の自治体で初めて24時間接種を可能にしたということです。
ワクチンを接種することによりすぐに経済の活性化とは考えづらいですがきっかけのひとつになることには違いありません。不安が残るオリンピック・パラリンピック開催ですがワクチンの効果により最悪な状況は回避したいものです。